

平成 3 0 年 度

主 要 施 策 の 成 果

那 珂 川 町

平成30年度主要施策の成果（一般会計）

議会費関係

1 議会開催日数

○定例会	4回	会期日数	32日
○臨時会	1回	会期日数	1日

2 付議事件数

○町長提出	71件		
◇条例	18件	◇予算	23件
◇その他	17件	◇専決、報告	4件
◇決算			9件
○議員提出	21件		
◇報告	8件	◇その他	13件

3 請願・陳情

○受付件数	10件
○意見書提出	4件

4 一般質問の人数

6月	6人	9月	5人	
12月	6人	3月	7人	計24人

5 委員会等の活動

区分 委員会名	会議	行政視察	所管事務調査 ・研修会	意見交換会 ・懇談会
議会運営委員会	10回	—	—	—
総務産業常任委員会	10回	1回	1回	1回
教育民生常任委員会	5回	1回	1回	1回
議会広報特別委員会	14回	—	1回	—

6 議会報告会

2会場 10名出席 平成30年11月6日～8日

7 議員派遣

○議員研修

◇町村議会議員研修会(宇都宮市) 平成30年11月27日

○行政調査

◇山梨県北杜市、長野県南箕輪村 平成30年10月17日～18日

総務費関係

1 人事関係(一般職員)

(1)職員数の状況

	平成30年3月31日現在	平成31年3月31日現在
一般職	203人	200人
技能労務職	3人	2人
計	206人	202人

(注)南那須広域派遣を除いた人数

(2)新規採用及び退職数の状況

	新規採用者	退職者
一般職	16人	20人
技能労務職	1人	1人
計	17人	21人

2 那珂川町自治功労者等表彰

平成30年10月13日 小川総合福祉センターあじさいホール

○自治功労者等表彰

◇自治功労者表彰 12名

◇特別功労者表彰 2名、2団体

◇高額寄付者感謝状贈呈 2名

3 町有財産管理事業

庁舎維持管理は、新庁舎整備事業が前年度ですべて完了し、全面供用開始となったことから、新庁舎での経費の節減に努めたほか、町有財産管理では、施設及び敷地の有効利活用が図られるよう事業を実施した。

○町有財産管理

◇那珂川町旧本庁舎解体工事	55,620千円
◇那珂川町旧本庁舎解体工事監理業務委託	1,512千円
◇那珂川町旧小川庁舎解体工事	64,720千円
◇那珂川町旧小川庁舎解体工事監理業務委託	1,228千円
◇小川総合福祉センター事務室改修工事	6,804千円
◇小川総合福祉センター事務室改修工事監理業務委託	529千円

4 防犯・交通安全対策

犯罪、交通事故のない町を目指し、身近な犯罪防止啓発活動の推進、交通安全教育の実施及び交通安全施設等の整備に努めた。

(1)交通安全対策

○「那珂川町交通事故抑止対策町民の集い」の開催

平成30年8月31日 馬頭総合福祉センター

(2)交通指導員の設置

○教育指導員 1名

○一般指導員 6名

(3)交通安全教育の実施

○幼稚園・保育園児童対象 31回 1,988人

○小中学校児童生徒対象 19回 546人

○母親対象 5回 205人

○高齢者対象 35回 1,157人

(4)交通安全施設の整備

○道路反射鏡 1基

○区画線 1,650m

(5)高齢者運転免許証自主返納者支援事業

43件

5 地域公共交通対策

住民の交通の利便及び生活と福祉の向上を図るため、デマンドタクシーの実証運行及びコミュニティバス「馬頭烏山線」を運行した。

(1)デマンドタクシー「なかちゃん号」利用実績

平成30年度	利用者計 (月/人)	運行日数 (日)	1日あたり (人/日)	備考
4月	1,123	20	56.2	

5月	1, 226	21	58.4	
6月	1, 192	21	56.8	
7月	1, 192	21	56.8	
8月	1, 190	23	51.7	
9月	1, 044	18	58.0	
10月	1, 361	22	61.9	
11月	1, 294	21	61.6	
12月	1, 169	19	61.5	
1月	1, 020	19	53.7	
2月	1, 051	19	55.3	
3月	1, 115	20	55.8	
計	13, 977	244	57.3	

☆デマンド交通利用登録者数（平成31年3月31日現在）3, 240人

(2) コミュニティバス「馬頭烏山線」の利用実績

○乗車人数 34, 353人

○運行日数 360日

(3) 那珂川町地域公共交通会議

書面会議（2回）

6 企画調整・地域振興

(1) 会議等の開催

町の重要施策の審議及び事務事業の総合的な調整を図るため、庁議を10回開催した。

(2) 総合振興計画の進行管理

まちづくりの基本指針となる第2次那珂川町総合振興計画前期基本計画の「まちづくりの3大重点プロジェクト」として位置付けている重点事務事業など、各種事業の進行管理を行った。

(3) まち・ひと・しごと創生総合戦略の進行管理

那珂川町まち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会を開催し、戦略事業の評価検証を行い、PDCAサイクルに基づいて、事業改善計画策定と併せて進行管理を行った。

(4) 過疎地域自立促進計画の進行管理

過疎地域自立促進計画の重点事務事業など、各種事業の進行管理を行った。

(5) 第3次行財政改革推進計画の進行管理

第3次行政財政改革推進計画の進行管理を行った。

(6) 情報システムの総合管理

情報資産の漏洩や情報システムを様々な脅威から保護するために、那珂川町情報セキュリティポリシーに基づき、情報システムの総合管理を行った。

(7) 産学官連携の取組み

大学等との相互友好協力協定・相互協力協定に基づき、事業を行った。

また、なかがわ学発表を平成31年2月26日に実施して、栃木県立馬頭高等学校と帝京大学経済学部地域経済学科、宇都宮大学教育学部が発表を行った。

○学校法人宇都宮美術学院宇都宮メディア・アート専門学校

◇八溝ししまるPR用漫画作成

◇なかがわ元気フェスタ2018グルメリポート活動

◇広報なかがわ4コマ漫画制作

○国立大学法人宇都宮大学

◇町内事業者ロゴマーク等の製作

○学校法人宇都宮学園文星芸術大学地域連携センター

◇R293アートツアー（さくら市との3者共同事業）

○学校法人国士舘大学

◇史跡調査

○栃木県立馬頭高等学校

◇那珂川学事業

(8) 土地利用調整

「第2次那珂川町土地利用調整基本計画」に基づき、適正な土地利用へ誘導を行った。

(9) 那珂川町地域振興実践活動事業

“なかがわ元気フェスタ2018”の実施等を「なかがわ元気プロジェクト連絡協議会」に委託した。 4,748千円

(10) 「日本で最も美しい村」連合加盟運営費等補助金

小砂Village協議会に対して補助金を交付した。 400千円

(11) 地域おこし協力隊事業

5名を地域おこし協力隊員に委嘱し、自らの創意工夫により地域おこし活動を実施した。（うち1名は平成31年3月31日付け任期満了により退任）

17,882千円

地域おこし協力隊員起業補助金 2名 2,000千円

(12) 移住定住促進事業

町内への移住定住を促進するために、次の事業を行った。

○地域資源情報バンクサイト管理運営事業	257千円
空き家及び空地情報の登録及び紹介	契約件数 4件
○那珂川町空き家改修費補助金	1件 189千円
○那珂川町空き家取得費補助金	3件 1,100千円

7 広報・広聴

(1) 広報の発行

町行政と住民を結ぶパイプ役として広報なかがわを毎月発行し、町の事務事業等について周知を図るとともに、行政に対する関心を高めるよう努めた。

○広報なかがわ(毎月10日発行) 5,700部/月

(2) 暮らしのガイドブックの発行

新庁舎での業務開始に伴い、役場での手続きや各種制度のほか、災害や緊急時の予備情報など、町民が必要とする生活に密着した情報を一冊に集約した暮らしのガイドブックを発行した。

○那珂川町暮らしのガイドブック 6,000部発行

(3) 那珂川町公式ホームページの運営

「くらしの情報」、「観光情報」、「生涯学習」、「町のデータ」などの柱をメインに町内外への積極的な情報発信を行うため、那珂川町公式ホームページの管理運営を行った。

また、閲覧者が知りたい情報にすぐ行きつけるよう、便利で使い勝手をよくするためリニューアルを行った。

(4) 統計調査

国・県の指定統計として次の調査を実施した。

○学校基本調査

毎年5月1日を基準日として、町内の各小中学校、幼保連携型認定こども園の設置状況(児童生徒数、教諭の配置状況など)を調査した。

○工業統計調査

6月1日を基準日として、町内38調査区の製造業の事業所(99事業所中、従業員数4人以上の47事業所を対象)の従業者数、製造品種、出荷額などの状況を調査した。

○住宅・土地統計調査

10月1日を基準日として5年ごとに実施、町内32調査区の500世帯を対象に、住宅・土地統計調査を実施した。

(5) 行政事務連絡等

行政区長・班長を委嘱し、事務執行の協力を得た。

○行政区長 37人

○行政班長 191人

(6) 情報公開等

○情報公開の運用状況

実施機関	請求件数	公開	一部公開	非公開
町 長	11	9	2	0
農業委員会	1	1	0	0

○個人情報保護の運用状況 開示請求なし

8 都市交流

(1) 姉妹都市：アメリカ合衆国ホースヘッズ村

○ホースヘッズ村訪問団交流事業 平成30年 7月3日～12日 10名

○ホースヘッズ村訪町25周年記念事業 平成30年10月10日～18日 9名

○青少年海外体験学習派遣事業 平成31年 3月18日～29日 15名

(2) 観光交流都市：東京都豊島区のイベントに参加

○池袋フォーク&カントリーフェスティバル2017 平成30年 6月 2日～ 3日 5名

○東京フラフェスタin池袋 平成30年 7月20日～22日 6名

○豊島区ふくろ祭り 平成30年10月 6日～ 7日 9名

(3) 友好都市：秋田県美郷町

○教職員交流事業 平成30年 8月29日～30日 8名

○スポーツ推進委員交流事業 平成31年 3月18日～19日 6名

○ブランド認定関係視察 平成30年11月19日 6名

9 税務

(1) 町税等収入状況

○町税

(単位：円、%)

税 目	調 定 額	収 入 済 額	不納欠損額	収入未済額	収入率
町 民 税	885,357,589	848,087,524	4,608,336	32,661,729	95.79
(1) 個 人	674,991,089	638,316,524	4,608,336	32,066,229	94.57
現年課税分	636,686,100	627,735,757	0	8,950,343	98.59
滞納繰越分	38,304,989	10,580,767	4,608,336	23,115,886	27.62
(2) 法 人	210,366,500	209,771,000	0	595,500	99.72
現年課税分	209,626,000	209,256,000	0	370,000	99.82
滞納繰越分	740,500	515,000	0	225,500	69.55

固定資産税	1,220,180,346	1,103,115,655	7,721,327	109,343,364	90.41
(1)固定資産税	1,211,756,646	1,094,691,955	7,721,327	109,343,364	90.34
現年課税分	1,095,058,600	1,069,858,046	796,100	24,404,454	97.70
滞納繰越分	116,698,046	24,833,909	6,925,227	84,938,910	21.28
(2)交付金	8,423,700	8,423,700	0	0	100.00
軽自動車税	65,237,354	59,889,100	1,012,500	4,335,754	91.80
現年課税分	60,004,700	58,422,800	11,900	1,570,000	97.36
滞納繰越分	5,232,654	1,466,300	1,000,600	2,765,754	28.02
町たばこ税	109,950,880	109,950,880	0	0	100.00
入湯税	16,874,090	16,414,990	0	459,100	97.28
現年課税分	16,284,990	16,284,990	0	0	100.00
滞納繰越分	589,100	130,000	0	459,100	22.07
町税合計	2,297,600,259	2,137,458,149	13,342,163	146,799,947	93.03
うち現年課税分	2,136,034,970	2,099,932,173	808,000	35,294,797	98.31
うち滞納繰越分	161,565,289	37,525,976	12,534,163	111,505,150	23.23

○国民健康保険税

(単位：円，%)

税目	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
国民健康保険税	604,605,379	457,037,540	11,626,896	135,940,943	75.59
(1)一般被保険者	597,322,087	454,166,946	11,286,618	131,868,523	76.03
医療給付費 現年課税分	298,140,426	278,239,076	0	19,901,350	93.32
後期高齢者支援金 現年課税分	116,778,358	107,989,480	0	8,788,878	92.47
介護納付金 現年課税分	43,598,348	38,498,690	0	5,099,658	88.30
医療給付費 滞納繰越分	99,540,141	20,977,015	8,148,336	70,414,790	21.07
後期高齢者支援金 滞納繰越分	25,039,008	5,633,776	1,809,155	17,596,077	22.50
介護納付金 滞納繰越分	14,225,806	2,828,909	1,329,127	10,067,770	19.89
(2)退職被保険者	7,283,292	2,870,594	340,278	4,072,420	39.41
医療給付費 現年課税分	1,176,274	1,129,874	0	46,400	96.06
後期高齢者支援金 現年課税分	465,742	447,342	0	18,400	96.05
介護納付金 現年課税分	416,852	404,852	0	12,000	97.12
医療給付費 滞納繰越分	3,575,231	640,417	223,682	2,711,132	17.91
後期高齢者支援金 滞納繰越分	918,302	143,806	61,767	712,729	15.66
介護納付金 滞納繰越分	730,891	104,303	54,829	571,759	14.27

○介護保険料

(単位：円、%)

税 目	調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	収 入 率
介護保険料	418,917,500	412,004,785	1,104,300	5,808,415	98.35
現年課税分	411,650,160	409,435,545	0	2,214,615	99.46
(1)特別徴収	382,328,915	382,780,600	0	△451,685	100.12
(2)普通徴収	29,321,245	26,654,945	0	2,666,300	90.91
滞納繰越分	7,267,340	2,569,240	1,104,300	3,593,800	35.35

○後期高齢者医療保険料

(単位：円、%)

税 目	調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	収 入 率
後期高齢者医療保険料	128,103,700	127,993,900	124,900	△15,100	99.91
現年課税分	126,977,000	127,027,200	0	△50,200	100.04
(1)特別徴収	99,345,700	99,692,200	0	△346,500	100.35
(2)普通徴収	27,631,300	27,335,000	0	296,300	98.93
滞納繰越分	1,126,700	966,700	124,900	35,100	85.80

(2)徴収嘱託員収納実績

○徴収嘱託員 1人

○収 納 額 31,199,821円

(3)税務関係証明等

○件 数 3,365件

○手数料 948,090円

(4)消費税及び地方消費税の引上げ分に伴う社会保障財源交付金の使途について

○歳入

◇交付金 136,826,000円

○歳出

◇障害者福祉費 53,229,000円

◇老人福祉費 18,069,000円

◇児童措置費 26,567,000円

◇母子福祉費 10,757,000円

◇予防費 18,462,000円

◇健康増進費 9,742,000円

10 戸籍・住民

住民の動向を記録する住民基本台帳について、転入・転出等の各種届出の正確且つ

迅速な処理を行い、住民票や印鑑証明等の証明発行事務のスピードアップに努めた。

戸籍・住民票等の件数については次のとおりである。

○戸籍届出等件数 959件（届出501件・送付458件）

主なものは、出生・死亡・婚姻・離婚・入籍届出等である。

○証明等発行件数 戸籍関係 8,492件

住民票 8,174件

印鑑証明等 7,585件

○旅券申請・交付件数 申請266件 交付275件

○マイナンバーカード交付件数 95件

11 選挙

○那珂川町議会議員選挙 平成30年 4月22日執行 投票率62.28%

12 監査委員

(1) 例月出納検査の実施

○4月から毎月実施 計12日

(2) 決算審査

○一般会計及び特別会計の審査期間 平成30年7月20日～8月1日

○水道事業の審査日 平成30年 7月 6日

○意見書提出日 平成30年 8月20日

(3) 定期監査

○一般会計及び特別会計の監査期間 平成31年1月10日～18日

○水道事業の監査日 平成31年 1月18日

○監査結果報告書提出日 平成31年 2月20日

(4) 財政援助団体等補助監査

○出資法人創生なかがわ株式会社 平成30年10月22日

○H29 那珂川町社会福祉協議会補助金 平成30年10月22日

○H29 那珂川町観光協会補助金 平成30年11月20日

○H29 商工業振興事業費補助金 平成30年11月20日

○H29 とちぎの元気な森づくり事業補助金 平成30年12月20日

○H29 鳥獣被害防止対策事業補助金 平成30年12月20日

○監査結果報告書提出日 平成31年 2月20日

民生費関係

1 福祉団体等への支援

地域での要援護者への対応及び地域福祉活動の強化のため、福祉団体等の育成・支援を実施した。

○民生委員児童委員への支援	53人	3,745千円
○社会福祉協議会への支援		
◇社会福祉協議会運営費補助金		36,461千円
○災害見舞金		
◇火事3件		250千円
○福祉相談事業	31件	8,211千円

2 障害者福祉

障害者の自立更生を推進するため、身体障害者巡回診査更生相談、障害福祉サービス(介護、訓練等給付)事業、地域生活支援事業による支援、重度心身障害者への医療費助成、特定疾患患者への見舞金の給付及び補装具の給付を積極的に実施した。

○補装具給付及び修理	23件	2,768千円
○自立支援(更生)医療	28人	20,778千円
○重度心身障害者医療費助成	246人	27,281千円
○特定疾患患者見舞金	130人	4,377千円
○障害者福祉サービス事業	213人	356,486千円
○障害者地域生活支援事業	132人	41,110千円

3 高齢福祉

高齢者の生きがいづくり及び要援護老人対策として次の事業を実施した。

○敬老会	21会場・1,108人	6,615千円
○敬老祝金 (80、85、90、95歳)	574人	4,820千円
(100歳)	4人	400千円
○緊急通報システム装置の貸付(H31.3.31現在)	79件	3,164千円
○軽度生活援助事業	20人	732千円
○老人福祉施設入所措置(H31.3.31現在)	養護12人	30,276千円
○馬頭総合福祉センター管理運営	利用者16,142人	20,689千円
○小川総合福祉センター管理運営	利用者28,954人	33,713千円
○シルバー人材センター運営補助		7,100千円
○老人クラブ等社会活動推進事業(補助金)		2,400千円

4 国民年金

公的年金（国民年金）の必要性を十分に周知させるため、「広報なかがわ」への掲載等により普及推進を図った。

○国民年金被保険者数 2, 453人
 （1号:1,831人 3号:611人 任意加入11人）

5 児童福祉

子育てを行っている家庭を支援し、児童の健全育成を図るため、次の事業を実施した。

○認定こども園の運営 150, 305千円

園児数内訳 (平成31年3月現在 単位:人)

クラス年齢 認定こども園	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
なかのこ認定こども園	10	8	13	20	20	16	87
ひばり認定こども園	9	6	18	17	28	27	105
わかあゆ認定こども園	10	17	26	45	30	40	168
合計 (うち町外児童)	29 (0)	31 (1)	57 (2)	82 (0)	78 (0)	83 (2)	360 (5)
町外保育園等	1	2	2	1	1	3	10

○施設型給付費・地域型保育給付費 11, 470千円

○児童手当の支給

区分	支給月額(円)	延べ児童数(人)	支給金額(千円)
3歳未満	15, 000	2, 095	31, 425
小学校修了前(第1子・第2子)	10, 000	8, 502	85, 020
小学校修了前(第3子以降)	15, 000	1, 487	22, 305
中学校修了前	10, 000	3, 772	37, 720
特例給付	5, 000	396	1, 980
合計		16, 252	178, 450

○遺児手当の支給 児童1人 36千円

○放課後児童クラブの運営

26,358千円

入所児童数内訳

(平成31年3月現在 単位：人)

小学校 クラブ	馬頭小	馬頭東小	小川小	計
馬頭放課後児童クラブ	48人	8人	—	56人
小川放課後児童クラブ	—	—	40人	40人
合計	48人	8人	40人	96人

○子育て支援センターの運営

4,464千円

利用者数内訳

センター 利用者	保護者	子ども	計
子育て支援センターひばり	1,067人	1,337人	2,444人
子育て支援センターわかあゆ	883人	1,065人	1,948人
計	1,950人	2,442人	4,392人

○子育て短期支援事業

延べ8日

44千円

○病児保育事業

延べ19人

942千円

○幼稚園就園奨励費補助金

1件

111千円

○結婚新生活支援補助金

1件

300千円

○子ども・子育て会議

2回

○児童虐待防止対策

◇要保護児童対策地域協議会

代表者会議

1回

実務担当者会議

12回

個別ケース検討会議

6回

◇児童虐待防止研修

なかのこ認定こども園（保護者・園児・職員各1回）

◇児童虐待対応職員研修

認定こども園職員対象 1回

○医療費助成事業

事業名	対象人数(人)	助成人数(人)	助成件数(件)	助成額(千円)
こども医療費助成	1,527	1,523	19,623	38,311
妊産婦医療費助成	101	48	438	1,165
ひとり親家庭医療費助成	398	103	1,536	2,335
養育医療費助成	1	1	3	274
育成医療費助成	2	2	5	88

○子育て支援住宅整備事業

◇那珂川町子育て支援住宅整備事業推進計画策定

◇事業用地取得 1件 2, 663 m²

◇造成工事 3, 402 千円

◇事業者募集 公募型プロポーザル方式

衛生費関係

1 保健予防

社会を取り巻く環境も大きく変化している中で、町民の健康問題は重要課題であり、「自分の健康は自分で守る」という意識の高揚と、町民の健康水準の向上を図るため、健康づくり及び疾病予防対策事業を実施した。

(1)健康づくり推進事業

ライフスタイルの多様化に伴い増加している生活習慣病を予防改善するために、栄養・食生活、運動・身体活動の見直しや習慣化について実践できるよう支援した。

○メンバーズらくらく倶楽部	32回	461人
○食生活改善推進員協議会	15回	428人
○その他		
◇「広報なかがわ」による啓発活動		12回
◇「福祉まつり」での普及及び啓発活動（減塩食）	1回	211人

(2)生活習慣病予防対策事業

青壮年期からの生活習慣病予防と疾病の早期発見、早期治療を目的に、健康増進法に基づき、総合的な保健事業を実施した。

また、国の施策である「がん検診推進事業」及び「新たなステージに入ったがん検診総合支援事業」により、特定の年齢のがん検診の自己負担金を無料とし、受診率の向上を図った。

○病態別栄養相談（電話も含む）	32回	54人
○訪問指導		14人
○基本健康診査(20～39歳)	26回	305人
○胃がん検診（20歳～）	26回	1, 184人
○子宮がん検診(集団検診)（20歳～）	15回	1, 158人
（うち、がん検診推進事業受診者）		(6)
○子宮がん検診(個別検診)	6～2月	1人
（がん検診推進事業）		

○乳がん検診（20歳～） （うち、がん検診推進事業受診者）	15回	1,612人 (34)
○乳がん検診(個別検診) （がん検診推進事業）	1回	2人
○大腸がん検診（20歳～）	28回	2,400人
○肺がん検診（20歳～）	26回	2,457人
○前立腺がん検診	15回	883人
○肝炎ウィルス検診	26回	297人
○骨粗しょう症検診	15回	202人
○歯周疾患検診	7～9月	58人
○精神保健相談会	12回	49人
○ゲートキーパー養成講座	2回	63人
○運動普及指導員講習会	2回	16人
○生活習慣病予防教室「なかがわフィットネス倶楽部」	12回	162人

(3) 母子保健対策事業

母子の一貫した健康管理を目指し、母子保健法に基づく健康教育・相談及び各種健診を実施した。また、成長過程におけるさまざまな発達課題に対して、関係機関と連携をとりながら、児の健やかな成長を促すことを目的とした発達障害児支援事業を実施した。

○乳児訪問（こんにちは赤ちゃん事業）		53人
○母子健康手帳の交付		60人
○育児パッケージ贈呈事業		41人
○乳児健診（4か月・8か月）	12回	113人
○1歳児相談	6回	67人
○1歳6か月児健診	6回	61人
○2歳児相談	6回	62人
○3歳児健診	6回	90人
○虫歯予防教室（フッ素塗布）	6回	396人
○年長児歯科巡回相談	3回	81人
○妊婦一般健康診査助成		609回
○産婦健診		74回
○産後ケア		4人
○ママのセルフケア教室	12回	197人
○産後サロン	12回	118人

○マタニティクラス	8回	18人
○子ども栄養相談	2回	16人
○小児生活習慣病予防教室（中学校）	2回	93人
○のびのび発達相談・のびのび訪問	7回	161人
○乳幼児発達相談	12回	54人
○ひまわり教室（早期療育教室・年長児）	11回	202人
○さくらんぼ教室（　〃　・2歳児）	12回	74人
○かるがも教室（　〃　・3歳児）	11回	104人
○認定こども園運動プログラム実践事業		33回
○子育て支援講演会	1回	79人
○ベビープログラム	8回	20人
○思春期教室（小学校4校・中学校2校）	9回	207人
○母子保健推進員研修会	1回	12人
○不妊治療費助成事業		11件

(4) 感染症予防対策事業

結核及び各種感染症の発症予防のため、予防接種法に基づく各種予防接種を実施した。また、高齢者の肺炎罹患による重篤化を予防するための肺炎球菌ワクチン、及び妊婦の風しん罹患による先天性風しん症候群を予防するための風しんワクチンの接種費用を助成した。

○定期予防接種	◇BCG	57回
	◇不活化ポリオ	2回
	◇麻しん・風しん混合	161回
	◇二種混合	100回
	◇四種混合	238回
	◇インフルエンザ（高齢者）	4,408人
	◇肺炎球菌（高齢者）	621人
	◇日本脳炎	492回
	◇ヒブ	229回
	◇小児用肺炎球菌	230回
	◇水痘	150回
	◇B型肝炎	166回
	○任意予防接種の助成	◇ロタ
◇肺炎球菌（対象外）		12人
◇風しん（大人）		24人

(5)へき地医療対策事業

無医地区住民の医療を確保するため、へき地歯科巡回診療を実施した。

○対象地区：大内・大那地・小砂 18回 延81人

2 環境衛生

住民の生活環境の整備を図るため、次の事業を実施した。

(1)廃棄物収集処理対策事業

廃棄物の分別収集とリサイクルに取り組むために、適正な廃棄物収集事業を実施した。

○廃棄物内訳

◇可燃ごみ	3, 812 t	※資源ごみ内訳 ・スチール缶 33 t ・アルミ缶 8 t ・ペットボトル 43 t ・びん類 162 t ・紙類 302 t ・布類 96 t
◇不燃ごみ	161 t	
◇資源ごみ	644 t	
◇粗大ごみ	139 t	
◇有害ごみ	6 t	

○搬入内訳

◇委託業者収集搬入	3, 713 t
◇直接搬入	1, 050 t

(2)環境のまちづくり事業

那珂川町環境基本計画後期計画に基づき、環境のまちづくり事業を推進した。

○太陽光発電等設備導入補助

◇太陽光発電	11件	補助額	1, 100千円
◇高効率給湯器	23件	補助額	845千円
◇木質バイオマス暖房設備	6件	補助額	962千円

○環境教育用小冊子（漫画）配布

◇環境のまちづくり推進会議と町内小中学校、宇都宮メディア・アーツ専門学校の連携により作成した小冊子を、町内の小学4年生から中学1年生までに配布した。

○環境学習会開催支援 2件 51人

○資源ごみ回収支援 7団体19回 48, 555 kg

○牛乳パック資源化運動

◇町内小学校において給食用牛乳パックの資源化を実施 収集量1, 070.9 kg

◇なかちゃんトイレトペーパー交換（紙パック資源化）

生活環境課・小川出張所（通年） 収集量 1, 028.2 kg

○生ごみ堆肥化モデル事業

◇市街地区域において生ごみ堆肥化モデル事業を実施

1, 332世帯 223, 974 kg

◇生ごみ堆肥化事業協力者に地域通貨「土の恵」を配布

5, 172枚

(3)畜犬対策事業

動物愛護について正しい知識の普及を図るとともに、狂犬病予防法等に基づく登録、予防注射を実施した。

○犬新規登録 45頭

○犬予防注射 666頭

○野犬・不用犬引取り 7頭

(4)浄化槽設置整備事業

生活排水による公共用水域の水質汚濁防止を図るため、浄化槽設置に対し補助を行った。

○浄化槽設置整備補助金 41件 15, 878千円

(5)放射能対策

○空間放射線量測定

馬頭図書館及び、小川庁舎において、測定及び結果をHP等に公表した。

○放射線量測定器の貸し出し 0件

○食品の放射性物質簡易検査 1件

3 公園墓地・小川墓地

○公園墓地200区画及び小川墓地25区画の維持管理を行った。

4 環境保全対策

町民が健康で安全な生活を営むため、公害防止対策等の推進に努めた。

(1)河川等の水質検査の実施(25ヶ所、9月及び1月実施)

(2)騒音、悪臭等の防止対策

(3)不法投棄監視員2名が、月10回の巡回監視を行った。

(4)不法投棄物の回収処理を行った。

(5)環境美化県民運動の実施(参加者3, 792人)

(6)小型家電リサイクル:窓口回収及び町福祉まつりでイベント回収を行った。(回収件数416点)

(7)北沢地区不法投棄物処理対策

最終処分場の理解を深めてもらうための先進地視察に協力した。

○最終処分場先進地視察

◇渋川地区広域圏清掃センターエコ小野上処分場（群馬県渋川市）	1回	6名
◇飯坂クリーンサイト（福島県福島市）	2回	45名

5 追悼式・特別弔慰金

- (1) 戦没者消防殉職者合同追悼式の実施（参加者162名）
- (2) 第10回特別弔慰金（累計請求受付233件、国債交付233件）

農林水産業費関係

1 農業委員会

農業委員会等に関する法律に基づき、農業生産力の発展及び農業経営の合理化を図り、農家の地位向上に寄与することを目的に事業を行った。

- (1) 農地法に係る権利の設定・移転・転用等の許認可事務とともに、農業経営基盤強化促進法に基づく利用関係の調整や農地流動化の推進活動を実施した。

○農地法3条（農地の権利移転等）	34件	148筆	14.38ha
○農地法4条（自己農地の転用）	3件	3筆	0.06ha
○農地法5条（転用での権利設定・移転）	48件	55筆	5.37ha
○非農地証明	7件	9筆	1.80ha
○利用集積	200件	629筆	98.61ha

- (2) 農地の公的管理主体として、食糧の生産基盤である優良農地の確保と有効利用の促進を図った。また、全農地を対象に利用状況調査（農地パトロール）を実施した。

- (3) 農業者年金のリーフレットを配布するなどして、制度の普及及び加入推進を行い、年金の適正な受給による農業者の老後の生活安定に努めた。

- (4) 関係機関と連携し、農業経営の近代化・合理化の基礎となる農業簿記、記帳指導及び農業青色申告制度の普及推進活動を実施した。

2 農業振興事業

中山間地域等直接支払交付事業、多面的機能支払交付事業により中山間地域での農用地の維持及び農地の持つ多面的機能を維持するため、農業施設・農地の保全活動を支援した。

また、農業団体育成支援、米の過剰生産の抑制対策、イノシシ等の農作物被害防止対策、新規就農支援、パイプハウス等の導入による新規園芸作物の導入及び規模拡大支援、親元就農支援、農業担い手への農地集積対策等を実施した。

単位：千円)

事業名	事業内容	事業費	備考
多面的機能支払交付事業	農用地、水路、農道等の地域資源 保全のための共同活動支援 取組組織 8組織	13,921	交付事業 13,801 推進費 120
中山間地域等直接支払交付事業	農地保全のための共同作業支援 取組組織 63組織	30,996	交付事業 30,925 推進費 71
農業団体組織育成事業	農産物生産団体組織の育成 集落を支える組織経営体育成	807	
経営所得安定対策事業	需要に応じた米生産の推進 水田の畑地化利用の促進	4,707	
農作物等鳥獣被害防止対策事業	電気柵等の導入支援 5.6ha	911	総事業費 1,892
農業次世代人材投資事業	新規就農者（経営開始型）支援 4人	5,250	
園芸作物振興対策事業	園芸作物の新規導入、規模拡大 支援 9人 5,032㎡	6,205	総事業費 13,517
農業後継者育成支援事業	親元新規就農者支援及びの担い手 の確保・育成支援 3人	2,485	総事業費 3,970
農地集積・集約化対策事業	農地中間管理機構を利用した担 い手への集積協力者支援 16.9ha	4,628	総事業費 6,411
いきいき田舎暮らし体験住宅事業	定住促進を図るための体験住宅 の運営・排水対策	2,861	

3 畜産振興事業

和牛の生産振興対策及び乳用牛の疾病予防対策、血統管理を実施した。また、新食肉センター整備を支援した。

(単位：千円)

事業名	事業内容	事業費	備考
畜産振興事業	那珂川牛振興事業	1,500	
	家畜伝染病予防対策事業	1,603	
	優良乳用後継子牛保留事業	206	
	牛群検定事業	252	2団体
	畜産担い手育成総合整備事業	1,151	
	新食肉センター整備支援事業	1,792	

4 土地改良事業

農業生産基盤及び農村生活環境基盤整備のため、用排水路及び農道整備事業、農業用ため池の防災対策を実施した。また、県営馬頭中部地区中山間地域総合整備事業を推進した。

(単位：千円)

事業名	事業内容	事業費	備考
農業集落排水事業	農業集落排水事業特別会計繰出金	34,558	
町単農村振興事業	町単独農村振興事業費補助金 6件	1,252	総事業費 2,504
基幹水利施設ストックマネジメント事業	県営西の原用水補修工事	17,022	総事業費 156,530
県単農業農村整備事業	坏堰用水路修繕工事 農道舗装工事(矢又、小口、小砂地区)	46,439	
農業用ため池防災事業	ため池浸水想定区域図作成 18ヶ所	123	
農道維持管理事業	塩那台地7-1号支線道 外	1,865	
農業団体組織育成事業	小川土地改良区、馬頭土地改良区、塩那台地土地改良区	3,176	
農業基盤整備促進事業	山崎農道舗装工事(設計、用地調査) L=758.0m	5,475	
	馬頭土地改良区(水路工事L=2,508m 久那瀬揚水機場補修工事)	9,900	総事業費 66,050
県営馬頭中部地区中山間地域総合整備事業	和見地区圃場整備(面工事13.0ha、農道改良工事 外)	60,000	総事業費 400,000

5 イノシシ肉加工事業

イノシシ肉加工施設を運営し、獣害の軽減及び特産品生産による地域の活性化を図った。

(単位：千円)

事業名	事業内容	事業費	備考
イノシシ肉加工事業	受入頭数 342頭	18,286	取引件数 543件 高線量廃棄頭数 39頭

6 林業振興事業

有害鳥獣捕獲従事支援により被害軽減を図った。

林道の長寿命化を図るために、林道の修繕、橋梁の点検を行った。

とちぎの元気な森づくり事業により、里山の景観保全及び維持管理を行うとともに、

八溝産材の需要拡大を促進することにより、地域林業の振興を図った。

(単位：千円)

事業名	事業内容	事業費	備考
猟銃免許取得等支援事業	狩猟免許更新経費支援 19人 新規狩猟免許取得経費支援 1人	240	
カワウ被害対策事業	カワウ捕獲強化 92羽	92	
林道維持管理事業	林道滝ヶ沢1号線修繕工事	14,135	H29繰越明許
	林道月出ヶ沢線外3修繕工事	1,634	
	林道橋梁点検 24橋	9,364	
木材需要拡大事業	八溝材使用新築住宅補助 10件	12,443	
とちぎの元気な森づくり事業	里山林整備 2箇所 6.5ha	1,566	
	里山林管理 34箇所 163.3ha	7,074	
	とちぎの元気な森づくり事業補助金 3箇所 19.4ha	2,955	
森林・山村多面的機能発揮対策事業	遊歩道335m、里山林整備14.8ha、研修会開催(3団体)	523	総事業費 4,263

○林業施設利用状況

施設名	利用者数	備考
特産品生産施設	36人	
緑の交流館	154人	

7 放射能対策

- 食肉加工したイノシシ肉の放射性物質を全頭検査した。
- 農産物、林産物及び水産物における放射性物質の検査を実施した。
- 農産物の安全安心キャンペーンを実施した。

商工費関係

1 商工業の振興

商工会が中心となって実施したまちづくり事業、商店街活性化事業、商工業振興事

業等について支援した。また、ブランド品認定を新たに4品行い、商業発展の後押しをした。さらに、中小企業振興策のひとつとして融資制度の利用促進を図った。

(1) 商工会支援

- 那珂川町経営改善普及事業費補助金 12,002千円
- 那珂川町商工業振興事業費補助金 5,100千円
- 那珂川町プレミアム商品券発行事業補助金 19,944千円

(2) 中小企業振興資金融資状況

- 新規貸付件数 51件 175,400千円
- 信用保証料補助額 52件 4,565千円

2 観光の振興

那珂川町として、観光協会などの観光関連団体とともに、町内の観光施設の案内、温泉郷・料飲店等の紹介、地元特産品の宣伝及び観光イベントへの参加などに積極的に取り組み、交流人口の増加を推進し、地域の活性化に努めた。

中でも、デスティネーションキャンペーンに併せ、「なかがわメシ」や「ふくろうがいっぱい展」などを行い、誘客に努めた。

(1) 観光関連団体への補助

- 那珂川町夢まつり実行委員会 3,300千円
- 那珂川町観光協会 11,049千円
- 馬頭温泉保護開発協会 900千円

(2) 主な観光施設の利用状況（平成30年1月1日～平成30年12月31日）

施設名	利用人数	備考
青少年旅行村（那珂川グリーンヒル）	2,808人	指定管理施設
町営温泉浴場ゆりがねの湯	69,609人	指定管理施設
まほろばの湯	96,656人	指定管理施設
道の駅ばとう	344,941人	
ふるさとの森公園	2,311人	
まほろばキャンプ場	1,655人	指定管理施設

3 消費者行政

消費者被害拡大防止のために啓発冊子を作成し、役場や関係機関等の窓口に設置した。また、消費者生活相談を大田原市消費者生活センターへ委託して専門の職員の対応とし、専門窓口が設けられたことのお知らせするチラシ配布も行った。

- 消費生活相談受付件数 48件

4 開発推進

栃木県企業立地促進協議会等を通じ、情報収集に努め、とちぎ企業立地・魅力発信セミナーに参加など誘致活動を行った。また、既存立地企業のフォローアップを行い、企業の定着促進を行った。

土木費関係

1 道路橋りょう整備事業

道路は、生活の利便性の向上や産業の振興に大きな役割を果たしていることから、地域間の幹線道路や生活道路を整備した。また、都市間を結ぶ主要幹線道路である国・県道の整備を関係機関に要望した。

(単位：千円)

事業種別	路線名等	事業内容等	事業費	備考
改良舗装	76号線 (線越明許)	改良舗装工事 L=305.7m W=10.0m	53,039	
	76号線	改良工事 L=302.3m W=10.0m 用地測量業務 L=210m 用地・補償 一式	40,753	
	和見立野線 (線越明許)	改良舗装工事 L=180.0m W=5.0m	23,058	
	和見立野線	改良舗装工事 L=145.0m W=5.0m 用地 一式	14,107	
	一渡戸大鳥線	道路改良工事 L=216.2m W=11.0m 用地・補償 一式	51,867	
	上郷須賀川線	舗装工事 L=114.0m W=7.0m 用地・補償 一式	29,091	
	小口長峰線	道路詳細設計業務 L=1,900m	12,960	
	薬利後沢線	用地調査等業務 L=740m	9,720	
	金谷線	道路詳細設計業務 L=1,045m	3,780	
	三川又川崎線	測量設計業務 L=150m	4,320	

橋梁長寿命化	大松橋 (繰越明許)	舗装工事 L=123.7m	8,618	
	三輪橋	補修設計業務 一式	4,482	
	薬利新橋	補修設計業務 一式	3,380	
	荒屋橋	補修設計業務 一式	3,942	
	道路施設点検	橋梁点検 (62橋)	29,884	

2 住宅・建築物耐震改修等事業

既存民間住宅の耐震性の向上を図るため、個人がおこなう耐震診断・耐震建替等の事業に対し補助をおこなった。

○木造住宅耐震改修等事業補助金

- ・耐震診断 2件 40千円
- ・耐震建替 2件 1,700千円
- ・耐震建替 (繰越明許) 2件 1,600千円

3 地籍調査事業

那珂川町の土地の実態を正確に把握するため、国土調査法に基づく地籍調査事業 (大内Ⅳ・Ⅴ・Ⅵ地区、谷川Ⅶ、盛泉Ⅰ地区) を実施した。

事業名	事業内容	事業費	備考
地籍調査事業	調査・測量業務 盛泉Ⅰ地区 A=0.80k㎡	9,180	
	調査・測量業務 大内Ⅵ地区 A=0.77k㎡	12,528	
	数値情報化業務 大内Ⅳ地区、大内Ⅴ地区、谷川Ⅶ地区	422	

4 公 園

町民の身近な交流の場として、施設の維持管理に努めた。

(単位：千円)

事業名	事業内容等	事業費	備考
馬頭公園遊具修繕	滑り台修繕等	270	

5 住 宅

町営住宅221戸、町有住宅73戸の維持管理を行い、良好な居住環境の整備に努めた。

(単位：千円)

事業名	事業内容等	事業費	備考
町営・町有住宅修繕	サン・コーポラス馬頭 給湯器修繕等	5,924	

消 防 費 関 係

1 火災の概況

平成30年度中の那珂川町における火災出動件数は13件で、前年度から5件の増であった。

発生日	場 所 等
4月4日	小口地内その他火災
4月21日	馬頭地内その他火災
6月16日	小川地内建物火災
7月13日	馬頭地内その他火災
12月1日	小口地内建物火災
1月6日	和見地内建物・林野火災
1月11日	谷川地内建物火災
1月12日	小川地内その他火災
1月27日	東戸田地内林野火災
1月30日	和見地内その他火災

3月10日	小川地内その他火災
3月21日	久那瀬地内その他火災
3月28日	大山田上郷地内その他火災

2 消防施設の整備

- 消防車両の更新 2台（小型動力ポンプ積載車）
 - ◇第5分団第1部（上河原・中の原・上西の原・関場）
 - ◇第7分団第2部（谷田・吉田）
- 防火水槽新築 1基（馬頭）

3 消防団点検・訓練関係

（1）点検

- 6月 3日 那珂川町消防団夏季点検 出場率 81.3%
- 10月14日 那珂川町消防団内点検 出場率 63.1%
- 10月28日 那珂川町消防団通常点検 出場率 75.2%

（2）訓練

- 4月29日 教養訓練
- 9月 9日 放水中継訓練

（3）操法大会

- 6月 3日 那珂川町消防操法大会
 - ◇ポンプ車操法の部
 - 優 勝 第1分団第6部（矢又）
 - 準優勝 第3分団第2部（小砂）
 - ◇小型ポンプ操法の部
 - 優 勝 第2分団第2部（谷川・盛泉）
 - 準優勝 第2分団第3部（大内下）
- 6月24日 消防協会南那須支部操法大会
 - ◇ポンプ車操法の部
 - 優良賞 第3分団第2部（小砂）
 - 優良賞 第1分団第6部（矢又）
 - ◇小型ポンプ操法の部
 - 優良賞 第2分団第3部（大内下）
 - 優良賞 第2分団第2部（谷川・盛泉）

4 防災関係

(1) 防災備蓄品の更新（飲料水、クッキー、パン） 731千円

(2) 水防対策

- 8月 8日 台風13号による警戒
- 8月10日 大雨による警戒
- 8月27日 大雨による警戒
- 9月30日 台風24号による警戒

教育費関係

1 学校教育

(1) 小学校・中学校

文部科学省及び県教育委員会の教育施策を踏まえ、未来を担う子どもたちが豊かな情操と道徳性を身につけ、国際的視野を持ち、郷土・社会に貢献しうる実践力と創造性に富む人づくりに努めた。町教育基本方針に基づき、活力に満ちた教育活動を推進し、学びの基盤をつくる確かな学力、心身ともに健康で豊かな人間性を養い、各校の創意工夫のもと積極的に教育の推進を図った。

なお、教育環境の充実、教育施設等の整備のため実施した主な事業は次のとおりである。

○スクールカウンセラー等配置事業	1, 368千円
○小学校教育用コンピュータ機器借上	2, 551千円
○中学校教育用コンピュータ機器借上	2, 407千円
○小学校教材備品費	1, 260千円
○中学校教材備品費	895千円
○小学校就学等援助費	4, 929千円
○中学校就学等援助費	4, 121千円
○小学校スクールバス運転業務	45, 720千円
○中学校スクールバス運転業務	12, 220千円
○中学校生徒通学費補助	370千円
○総合学習推進費補助	450千円
○外国語指導助手設置費	10, 756千円
○馬頭小学校施設整備事業（繰越明許）	185, 652千円
○馬頭中学校施設整備事業（繰越明許）	76, 248千円
○小川中学校施設整備事業（繰越明許）	60, 458千円

(2)通学費等補助

栃木県立馬頭高等学校の生徒の確保と維持存続を図ることを目的に、在学する生徒に対し、通学費等の補助を行ない保護者の負担を軽減した。

○通学費等補助 7, 144千円

(3)学校給食センター

学校給食法の趣旨を踏まえ、学校給食センターの衛生管理に万全を期すとともに、児童生徒の心身の健全発育のため、栄養のバランスに配慮した給食を提供した。

また、学校給食を活用した食育の推進に努めた。

○給食実施状況

◇小学校3校、中学校2校、児童生徒職員数1,074人

◇完全給食 給食実施回数196回（うち米飯113回）

給食実施総食数 205,271食

○学校給食センター設備改修事業（繰越明許） 49,528千円

○放射性物質検査

◇学校給食食材の放射性物質検査

安全で安心な学校給食を提供するため、給食用食材や給食1食（まるごと）について、給食センター（毎週月曜日）所有の多機能放射線測定器により定期的に放射性物質（放射性セシウム）の検査を実施した。

2 社会教育

町民が生涯学習を実践することができるよう学習環境の形成に努めた。

また、生涯学習の観点にたつて社会教育活動を推進し、青少年をはじめ成人、高齢者を対象に各種学級、講座を開催し、学習機会の提供に努めた。実施にあたっては、指導者の養成と社会教育団体の育成を目的に学習活動を展開した。

次に、芸術文化の領域では、町民に活動の機会を提供するなど文化団体の育成と文化の振興に努めた。さらに、町民一人ひとりが郷土の歴史を理解し、郷土愛の精神を養うために地域の文化遺産に関わる学習の機会を提供した。

(1)生涯学習

○男女共同参画事業として、講演会を開催した。

◇演 題 絵本が拓く、親と子どもの共育ち

◇講 師 長谷川 鈴子 氏 参加者 41名

○社会教育活動として、「なかがわ町民大学」を実施した。

◇演 題 病気にならない暮らし

◇講 師 本間 真二郎 氏 参加者 120名

(2) 青少年教育

青少年の社会参加と体験学習を推進するために、中・高校生を対象にリーダーの養成とボランティア活動を推進するとともに、青少年の健全育成に努めた。

○ジュニアボランティアズクラブの育成・指導

○青少年育成協会への支援

○成人式の開催 平成31年1月13日 新成人参加者119人

(3) 家庭教育等

家庭教育学級、幼児教育学級、思春期講座を実施し、家庭教育などの重要性について理解を深めるとともに、家庭での実践を促すために親学習プログラムを実施した。

○家庭教育学級 馬頭小学校・馬頭東小学校・小川小学校

馬頭中学校・小川中学校

○幼児教育学級 なかのこ認定こども園・ひばり認定こども園

わかあゆ認定こども園

○思春期講座 馬頭中学校・小川中学校

(4) 高齢者教育

高齢者を対象に「いきいきシニア教室」を開設し、学習活動を通して心のふれあいと教養を深め、豊かな人生設計を形成するための学習活動を展開した。

○いきいきシニア教室 9回 参加者 229人

(5) 公民館活動

歴史学習、自然体験学習、ものづくり体験、小学生向け講座など、幅広い学習の場の提供に努めた。

また、小川公民館の管理運営に努め、地域住民や行政機関、学校、文化団体などによる活動及び交流の場として提供した。

○歴史講座 7回 参加者 92人

○ネイチャークラブ 2回 参加者 41人

○ものづくり教室 6回 参加者 144人

○ハロウィーン英語教室 1回 参加者 16人

○土屋はかせ塾 2回 参加者 56人

○夏休み書道教室 2回 参加者 40人

○親子でものづくり 2回 参加者 45人

○小川公民館 利用件数727件 利用人数 8,473人

(6) 国際交流活動

国際社会への対応と国際理解を深めるため、青少年海外体験学習派遣事業、ホースヘッズ村訪問団交流事業、ホームステイウィークエンド in 那珂川の、3事業を実施した。

(7) 芸術文化活動

文化祭の開催や文化団体の育成に努めた。また、小川中学校で移動音楽鑑賞教室を実施した。

○文化祭の開催

種 目	期 日	場 所	出展数・参加者数
総 合 展	11月10日・11月11日	総合体育館	633点
児 童 生 徒 作 品 展	11月10日・11月11日	総合体育館	932点
菊 花 展	10月31日～11月4日	南町駐車場	209点
菊 花 盆 裁 展	11月2日～11月4日	あじさいホール周辺	159点
邦 楽 民 謡 舞 踊 祭	11月24日	あじさいホール	40組
歌 謡 祭	平成31年1月20日	馬頭総合福祉センター	9名

○南那須地区音楽祭の開催（担当：那須烏山市）

平成30年10月2日 あじさいホール 参加団体数 21団体

○移動音楽鑑賞教室の実施

平成30年6月7日 小川中学校体育館において「SWING!!!～ブラックボトムブラスバンド演奏会」を実施
小川中学校生徒 123名参加

○文化団体の育成支援

第4回那珂川町文化協会音楽部合同コンサート

平成31年1月19日 あじさいホール 参加団体数 7団体

○子どもの森の管理

(8) 文化財保護事業

○文化財保護団体や文化財（技術）伝承者の育成

○文化財国庫補助事業

◇北向田・和見横穴墓群（国史跡唐御所横穴）範囲確認調査

◇横穴墓発掘調査作業（国士舘大学生：40人（42日間）延べ1,680人参加）

◇那須小川古墳群隣接地範囲確認調査

○文化財教室の開催

小中高等学校への歴史学習支援のため文化財教室を開催

◇6月28日、7月6日、9月6日、9月11日、9月27日、 10月11日、10月22日	小川中学校第1学年	50名
◇2月20日	小川小学校第3学年	29名
◇2月14日	馬頭東小学校第3学年	14名
◇7月3日、7月18日、9月5日	馬頭高等学校	171名

(9)美術館の運営

美術品、資料等の適切な保存を図るとともに他館と連携しながら各種展覧会を実施した。また、調査・研究及び普及等の事業を行い、芸術その他の文化の振興に努めた。

○展覧会

会 期	展 覧 会 名	入館者数(人)
4月20日～5月27日	企画展 江戸から明治へ	3,227
5月31日～7月8日	企画展 小林清親と井上安治	2,373
7月14日～8月19日	特別展 大広重展(前期)	3,947
8月23日～9月24日	特別展 大広重展(後期)	3,181
9月29日～11月4日	企画展 尾形月耕展(前期)	2,690
11月8日～12月16日	企画展 尾形月耕展(後期)	3,007
12月22日～2月11日	企画展 抽象芸術へのいざない	1,898
2月16日～3月31日	企画展 近代日本と芸術	2,093
計	特別展1回(前・後期)、 企画展5回(尾形月耕展/前・後期)	22,416

○町民参加型展覧会【視聴覚研修室ギャラリー】

会 期	展 覧 会 名	観覧者数(人)
4月29日～5月5日	絵手紙展	434
8月11日～8月17日	まちの記憶 写真展	664
11月21日～11月25日	ノンフェールガラス工房展	387

12月12日～12月16日	第8回秋山庄太郎写真芸術協会展	408
計		1,893

○調査研究・教育普及活動

- ◇ミュージアムトークの開催 8回 243人参加
- ◇ワークショップの開催 4回 58人参加
- ◇第14回那珂川町児童生徒版画コンクール 応募作品数：796点

(10)郷土資料館の運営

郷土の歴史、民俗等に関する資料を収集保存し、郷土への理解と意識の高揚を図るため、企画展等を開催した。

○展示会（馬頭郷土資料館）

会 期	展 示 会 名	観覧者数(人)
7月28日～9月2日	第23回企画展 伝えたい 那珂川町のたばこの歴史	617

○展示会関連行事

期 日	展 示 会 名	参加者数(人)
7月29日	工作教室 草木染め	3
8月4日	記念講演会 屋代嘉之助と近代外国種煙草栽培	19
8月11日・9月1日	展示解説	10

○普及啓発活動

- ◇古文書講座 毎週第3水曜日開催 全12回 参加者151名
- ◇連携事業 南那須特別支援学校による奉仕作業（清掃） 5月22日 33人
- ◇刊行図書 企画展図録

○年間入館者数 4,498人 開館日数 307日

(11)なす風土記の丘資料館

史跡・資料等の適切な保存を図り、広く町内外の人々に公開するとともに、古代那須の歴史への理解を深め、その学習の場を提供し、文化財愛護思想の普及高揚に役立てるため企画展示、体験活動、普及啓発事業を開催した。

○展示会

会 期	展 覧 会 名	入館者数(人)
9月15日～11月18日	第26回特別展 那須のくろがね —集落の開発と鉄生産—	1,516

12月8日～ 1月14日	特別陳列 亥を考古学する	327
2月9日～3月31日	3館連携テーマ展 「今年は古墳 – 那須地域の古墳時代中期・後期の古墳 –」	717
計	特別展2回、特別陳列1回	2,560

○展示会関連行事

期 日	行 事 名	参加者数 (人)
9月30日	史跡見学会(群馬県渋川市方面)	荒天中止
10月21日	特別展記念 シンポジウム	63
9月16日・10月13日 日・11月18日	展示解説	20
12月8日	古代文字講座	19
12月8日・1月14日	展示解説	9
2月23日	成果発表会	53
2月23日	遺跡報告会	43
2月9日・3月2日	展示解説	13
計		220

○啓蒙普及活動

◇刊行図書 企画展図録、シンポジウム記録集

◇歴史解説員養成講座	12回	119人
◇なす風土記講座	7回	266人
◇マイチャレンジ(職場体験)	4校	8人
◇来館団体受け入れ	小学校 71校	3,312人
	一般団体 9団体	250人
◇体験講座	学校 71校	3,312人
	個人	202人
	団体	39人
	計	3,553人

◇出前講座	町内小中高校 10回	講義 3回	史跡解説 2回	体験講座 5回	
					計 799人
◇土器づくり	43人				
◇古代米栽培	124人				
◇なす風土記ボランティアなす香		研修会 1回			31人
○年間入館者数	11,234人	開館日数	299日		

(12) 図書館

町民の生涯にわたる学習活動の拠点として、図書館資料の充実に努めるとともに図書館活動の推進に努めた。その実施にあたっては、学校、関係機関、ボランティア団体との密接な連携のもとに事業を実施し、町民の豊かな教養、情操を涵養するために積極的な文化、読書活動を展開した。

また、効率的かつ効果的な運営を図るため、4月1日より指定管理者制度を導入した。

○年間利用状況

◇登録者数	5,951人
◇入館者数	31,218人
◇図書貸出冊数	73,553冊

○文化事業の開催と文化活動の推進

◇お話会	幼児～小学生対象	74回	372人
◇読書会	全町民対象	24回	157人
◇ブックスタート	乳幼児・保護者対象	6回	141人
◇工作教室	幼児～一般対象	3回	50人
◇親子読書教室	幼児・保護者対象	2回	199人
◇こども司書体験	小学生～一般対象	2回	6人
◇読み聞かせ講座	全町民対象	1回	10人

3 社会体育

スポーツを通じて、健康で生きがいのある生活を営み、明朗で連帯感に満ちた町づくりを進めるため、町民ひとり1スポーツを目標に、スポーツ人口の拡大に努め、さらに各種のスポーツ大会、教室、研修講習会等を開催し、スポーツの普及と振興を図った。

(1) 体育施設・夜間照明施設・学校施設(体育施設)の利用状況

	施設名	利用日数(日)	利用団体数	延利用人数(人)
体育施設	総合体育館	349	30	14,165
	馬頭西体育館	71	14	1,427
	小川体育館	321	28	12,281
	健武体育館	43	6	631
	武茂体育館	18	5	199
	谷川体育館	35	7	1,155
	大山田体育館	160	3	1,252
	小川南体育館	99	7	1,789
	小川武道館	126	5	2,145
	小川弓道場	49	1	500
	馬頭運動場	354	16	13,584
	大山田下郷運動場	136	4	3,379
	小川運動場	321	19	11,521
	小川南運動場	155	7	3,825
	小川庭球場	339	6	7,834
	那珂川町民プール	30	-	1,046
	合計	2,606	158	76,733
(うち夜間照明)	馬頭運動場	162	5	4,684
	大山田下郷運動場	131	8	1,161
	小川運動場	187	8	3,613
	小川南運動場	167	3	3,010
	小川庭球場	249	4	3,405
	馬頭東小運動場	131	4	1,384

	合	計	1, 0 2 7	3 2	1 7, 2 5 7
学 校 体 育 施 設	馬 頭 小 学 校	校庭	—	—	—
		体育館	1 1 2	5	1, 9 3 3
	馬 頭 東 小 学 校	校庭	1 1 8	4	1, 4 1 8
		体育館	9 2	4	1, 4 6 3
	小 川 小 学 校	校庭	—	—	—
		体育館	1 4 9	2	2, 9 5 0
	馬 頭 中 学 校	校庭	—	—	—
	馬 頭 中 学 校	体育館	8 9	4	9 7 4
	小 川 中 学 校	校庭	—	—	—
		体育館	1 9 7	3	1, 5 5 5
合 計	校庭	1 1 8	4	1, 4 1 8	
	体育館	6 3 9	1 8	8, 8 7 5	

(2) 社会体育活動の推進 (各種体育行事の開催状況)

行 事 内 容	回数(回)	日数(日)	参加人数(人)
○町民各種大会及び教室 ・野球 ・ゴルフ ・ゲートボール ・アーチェリー ・バレーボール ・剣道 ・スキー ・ソフトボール ・ソフトバレーボール ・ゆりがねマラソン大会 ・歩け歩け大会	3 3	6 1	2, 9 8 0
○各種地区及び県大会 ・郡市町対抗駅伝競走大会 ・なすみなみ若鮎駅伝大会 ・県民スポーツ大会	3	6	3 9 8

(3) 体育協会・スポーツクラブ等の育成

町体育協会専門部(18専門部)による自主活動の促進と指導運営体制の強化及び支部(31支部)の地域スポーツ活動の促進を図った。

また、スポーツ少年団(11団)や総合型地域スポーツクラブの活動支援を行った。

○スポーツクラブ(野球、ソフトボール、バレーボール、テニス、スポーツ少年団等)

◇スポーツクラブ 6 8 団体 1, 2 2 1 人

◇スポーツ少年団 1 1 団体 1 6 3 人

○総合型地域スポーツクラブ（まほろばの里スポーツクラブ）の育成

◇運営委員会の開催 11回

◇定期教室 ハワイアンダンス、グラウンド・ゴルフ、卓球、3B体操、
ウォーキング、ショートテニス、シニアソフトボール、かんたんストレッチ体操

◇小学生向け教室 ソフトボール、子ども遊び塾、野球、サッカー

◇スポーツ交流会、スポーツセミナー

(4)スポーツの普及活動

○スポーツ傷害保険の加入促進

○生涯学習カレンダーの発行

災害復旧費関係

平成30年10月1日に発生した台風24号により被害を受けた農地及び農業用施設について、災害復旧事業を実施した。

1 農林水産施設災害復旧事業

(単位：千円)

事業名等	事業内容	事業費	備考
町単独農林水産施設災害復旧事業	東戸田地区農地復旧	172	

主要施策の成果（特別会計）

ケーブルテレビ事業

ケーブルテレビ施設の適正な維持管理を行い、地上デジタル放送などの再放送サービスやCS有料放送サービスのほか、インターネット接続などの情報通信サービスを提供するとともに、自主放送、文字放送により積極的な行政情報等の提供に努めた。

ケーブルテレビ施設の管理運営

○加入者件数	4,644件（77.4%）
◇インターネット接続サービス	1,082件
◇CS有料放送サービス	186件
◇STBレンタルサービス	98件
○再放送サービス	
◇地上デジタル放送	8局
◇衛星BSデジタル放送	9局
◇FMラジオ放送	3局
○CS有料放送サービス	
◇ゴルフネットワーク外	30局
○主な事業	
◇ケーブルテレビ施設指定管理業務	168,480千円
◇ケーブルテレビ機器更新業務	75,816千円
◇小川サブセンター設置工事	183,168千円
◇伝送路移設工事	34,195千円
○主な自主制作番組	
◇NewsなかがわTOWN	収録91回
◇企画番組	52タイトル
◇なかTVチョイス	52タイトル
○生中継番組	
◇町議会定例会、臨時会	14日
◇那珂川町夢まつり	1日
◇なかがわ元気フェスタ	2日
◇町議会議員選挙開票速報	1日

○文字放送	
◇文字放送（無料）	214件
○広告放送	
◇文字放送（有料）	27件
◇年賀放送（有料）	2件
◇映像放送（有料）	5件

国民健康保険事業

1 療養の給付等

療養諸費用額負担の状況は、次のとおりである。（単位：千円）

区分	項目	件数	費用額	保険者負担分	一部負担金	他法負担分
一般被保険者	療養の給付	75,393	1,786,587	1,291,429	463,329	31,829
	療養費	1,702	12,923	9,384	3,272	267
	計	77,095	1,799,510	1,300,813	466,601	32,096
退職被保険者等	療養の給付	527	5,477	3,834	1,619	25
	療養費	12	53	37	16	-
	計	539	5,530	3,871	1,635	25
合計		77,634	1,805,040	1,304,684	468,236	32,121

2 その他の給付状況

被保険者の出産、死亡及び高額療養費に対して、次のとおり支給した。

○出産育児一時金	7件	2,940千円
○葬祭費	24件	1,200千円
○高額療養費	2,674件	203,690千円
◇一般	2,666件	203,215千円
◇退職	2件	135千円
◇一般被保険者高額介護合算	6件	340千円

3 国保世帯数、被保険者の状況

○平均世帯数	2,824世帯
○平均被保険者数	4,969人

4 保健事業関係

被保険者の健康保持増進と医療費適正化対策の状況は、次のとおりである。

○特定健診(40歳以上)	1, 460人
○特定保健指導	188人
○医療費通知	延べ7, 329通(3回実施)
○ジェネリック医薬品差額通知	230通(2回実施)
○人間(脳)ドック(35歳以上)	345人

後期高齢者医療事業

高齢者の適切な医療費の確保を図るため、高齢者の医療の確保に関する法律に基づく医療給付を実施した。

○栃木県後期高齢者医療広域連合納付金	188, 216千円
○ 〃 負担金(一般会計分)	9, 167千円
○医療給付費負担金(一般会計分)	172, 806千円
○平均被保険者数	3, 229人
○健康診査受診者	医療機関健診 750人 集団健診 545人

介護保険事業

第7期介護保険事業計画(H30～H32年度)に基づき、介護保険事業の更なる充実に努めた。

1 被保険者の状況

65歳以上の第1号被保険者は、平成30年度末現在6, 121人であった。

2 認定申請及び認定の状況

被保険者からの認定申請は、1, 078件であり、これらを調査したのち、認定審査会にて審議され認定した。なお、平成30年度末の認定者数は1, 025人であり、詳細は次のとおりである。

○要介護(要支援)認定者数 (平成30年度末)

(単位:人)

	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計
1号被保険者	46	55	284	209	179	158	71	1,002
2号被保険者	—	1	11	6	1	2	2	23
計	46	56	295	215	180	160	73	1,025

3 利用及び給付状況

介護サービスの利用件数及び給付費について、その主な内訳は次のとおりである。

介護予防給付のうち訪問介護・通所介護について介護保険制度の地域支援事業「介護予防・日常生活支援総合事業（総合事業）」に順次移行した。

○居宅介護サービス給付費	12,143件	600,220千円
○地域密着型居宅介護サービス給付費	2,157件	302,324千円
○施設介護サービス給付費	2,540件	619,073千円
◇介護老人福祉施設	1,956件	464,719千円
◇介護老人保健施設	514件	131,656千円
◇介護療養型医療施設	68件	22,697千円
○居宅介護福祉用具購入費	52件	1,371千円
○居宅介護住宅改修費	37件	4,114千円
○居宅介護サービス計画給付費	6,353件	81,847千円
○介護予防サービス給付費	472件	6,997千円
○地域密着型介護予防サービス給付費	44件	2,467千円
○介護予防福祉用具購入費	3件	87千円
○介護予防住宅改修費	8件	1,047千円
○介護予防サービス計画給付費	364件	1,592千円
○高額介護サービス費	3,394件	33,958千円
○高額医療合算介護サービス費	189件	4,796千円
○特定入所者介護サービス給付費	2,458件	99,391千円

4 地域支援事業

介護保険制度の改正により、要支援・要介護状態になる前からの介護予防を行い、また、介護が必要な状態となってもできる限り自立した日常生活を営むことができるように、以下の事業を実施した。

(1) 介護予防・日常生活支援総合事業

○介護予防・生活支援サービス事業

要支援認定者と基本チェックリストに該当する事業対象者に、介護予防・日常生活支援総合事業を実施した。(H31.3末の事業対象者は78人)

◇訪問現行相当サービス	240件	3,110千円
◇訪問A(緩和したサービス)	39件	159千円
◇通所現行相当サービス	726件	18,344千円
◇通所C(短期集中型)	30人	1,739千円
◇生活支援サービス(配食サービス)	20人	490千円
◇介護予防ケアマネジメント	延1,229件(内委託250件)	
		委託料:1,096千円

○一般介護予防事業

一般高齢者を対象として、運動指導士や介護予防ボランティアによる運動を中心とした介護予防教室を実施した。また、高齢者の介護予防と地域づくりに貢献する介護予防ボランティアの育成を行った。

◇転ばん運動教室	24回	333人
◇運動好っぺ会	24回	247人
◇楽しい運動教室(地区サロン)等	68回	754人
◇新規介護予防ボランティア研修会	2回	18人
◇サロン運営ボランティア養成講座	4回	53人
◇介護予防ボランティア運動指導実践	50回	218人

(2) 包括的支援事業

○総合相談事業

把握された閉じこもり、認知症、うつ等のおそれのある高齢者を対象に、社会福祉士・保健師等による相談、指導や精神保健福祉士による相談会を実施した。

◇介護相談件数		336件
◇物忘れ相談	7回	7人

○権利擁護事業

3件

○包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

◇地域包括支援センター運営協議会の開催

地域包括支援センターの活動状況の実績報告及び次年度活動予定の承認を得た。

開催日：平成31年2月28日

◇事例検討会の開催

介護支援専門員への助言、指導と処遇困難事例のケース検討会の開催を実施した。

実3人（延10人）

○在宅医療・介護連携推進事業（南那須医師会の一部委託）

住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けられるように、医療関係者と介護事業等の関係者の連携を推進した。

◇多職種連携会議・全体研修会・講演会等 18回

○生活支援体制整備事業

◇生活支援コーディネーター業務（那珂川町社会福祉協議会に委託）

高齢者が活動する場の確保、不足するサービスの開発等基盤整備に向けた取り組みを実施した。

◇生活支援協議体会議 1回 22人

◇介護事業者部会 2回 48人

◇ケアマネジメント部会 3回 56人

○認知症総合支援事業

医療・介護・地域の連携や認知症の方とその家族の相談業務を行う認知症地域支援推進員を配置した。

◇認知症初期集中支援チーム関係者会議 1回

○地域ケア会議推進事業

◇地域ケア会議 9回

(3) 任意事業

○家族介護支援事業

◇家族介護者交流会 8回 64人

◇紙おむつ購入費用助成事業 689件 6,975千円

○認知症サポーター養成講座 4回 118人

○配食サービス（生活支援サービスの対象者は除く）25人 657千円

下水道事業

公共用水域の水質保全と健康で快適な生活環境の確保のため、下水道整備の実施及び施設の維持管理に努めた。概要については、次のとおりである。

(1) 整備事業

(単位：千円)

事業名	事業内容	事業費	備考
公共下水道事業	小川水処理センター塩素接触タンク耐震補強工事	15,120	
公共下水道事業	公共ます設置工事2箇所	400	

(2) 施設管理の状況

項目	単位	馬頭処理区	小川処理区
処理区域面積	ha	105	84
処理区内人口	人	1,581	2,603
水洗化人口	人	909	2,246
水洗化率	%	57.5	86.3
処理区域内戸数	戸	920	1,021
水洗化戸数	戸	443	892
年間処理水量	m ³	121,140	266,302
1日平均処理水量	m ³	332	730

農業集落排水事業

農業用水の水質保全、生活環境の改善を図るため、施設の維持管理に努めた。

概要については、次のとおりである。

項目	単位	北向田地区	三輪地区
処理区域面積	ha	33.0	16.3
処理区内人口	人	397	300
水洗化人口	人	386	284
水洗化率	%	97.2	94.7
処理区域内戸数	戸	150	115
水洗化戸数	戸	140	101
年間処理水量	m ³	63,984	26,732
1日平均処理水量	m ³	175	73